

肥効調節型肥料を活用して湛水直播の収量向上！

【 1 LPコート 30 と LPコート 70 を使うと湛水直播で収量が確保しやすくなります 】

LPコート 30 と LPコート 70 を 5 : 3 の割合で混合した肥料 (以下、『直播専用肥料』) は、本県の湛水直播に適合する肥効を示します。

平成 21 年度から、LPコート 30 と LPコート 70 を 5:3 で混合し、窒素：リン酸：カリの成分割合を 12:10:10 とした直播専用肥料が、県内で市販化されます。

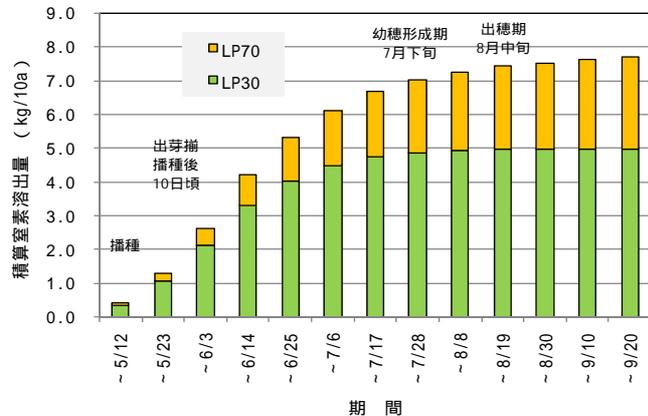


図 1 5月上旬全層施肥で、5月中旬播種の場合の窒素の溶出パターン (窒素 8kg/10a 施用した場合)

『直播専用肥料』は、慣行施肥に比較して、穂数および1穂粒数の増加によって、安定した収量を確保することができます。

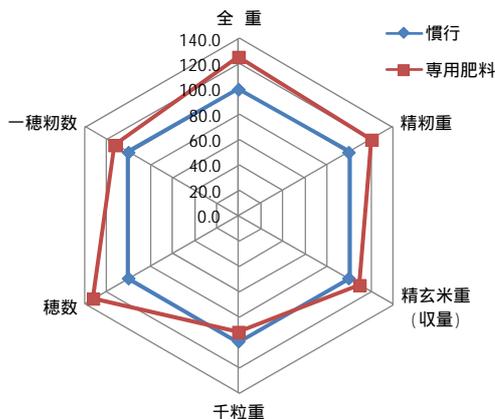


図 2 専用肥料のを用いた場合の収量及び収量構成要素等 (注) 側条 2号を用いた場合を 100 とした場合の割合

『直播専用肥料』を用いた場合、玄米品質を低下させず、食味に関連する玄米タンパク質含有率も高くなりません。

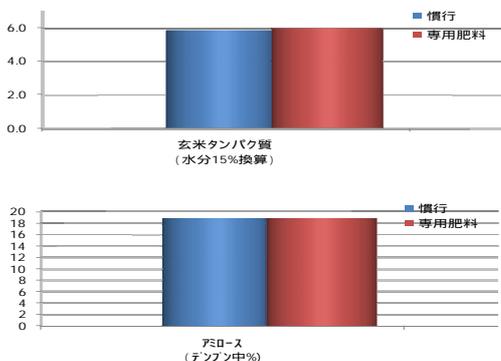


図 3 ケット社製 AN-800 による食味関連成分分析

【 2 効果 】

本県湛水直播栽培の安定的な収量確保につながります。

【 3 適応対象 】

直播栽培農家 (普及見込み : 湛水直播面積の 50%)